



◆教室を動き回り  
学び合う生徒たち  
その日行われていた授業は、総合キャリアコース1年生の「コミュニケーション英語」。原田宏行先生がこの日の授業内容を説明し、10分間の單語テスト。次いで教科書の抜粋英文に関する先生の解説が終わると、開始から約20分が経過していると、「まあ、ここからです」という先生の掛け声とともに配られたのは、抜粋文章が入るかな? といふ意味? 「こうしてこの文章が入るんだな?」どうやら生徒同士で教え合っているようです。

プリントを見ながらワイヤーと動いていいよ。それに応えるように生徒たちの席移動と、解いてみようとしている。この单語でどういふ意味? 「こうしてこの文章が入るんだな?」どうやら生徒同士で教え合っているようです。

プリントをドリッパーのエリアへ貼り替えて、今レートを上げた。生徒は黒板の自分のネームカードを貼り替えながら、生徒同士でライズを出し合って理解を深めました。

# 四條畷学園新聞

No.63 2018年10月1日発行

学校法人四條畷学園  
法人本部事務局

〒574-0001  
大阪府大東市学園町6番45号  
TEL 072-876-1321  
kohou@shijonawate-gakuen.ac.jp

## 教え合う、学び合う

### 未来につながる主体的な学び

四條畷学園高校では今年度から「アクティブ・ラーニング」を取り入れた授業を本格化させています。「主体的・対話的で深い学び」と言われる、社会ニーズに合致した授業をご紹介します。



#### コメント



#### ◆英語科担当 原田宏行先生

昨年の秋からALを始めて、生徒たちの変化を感じています。今日の授業でもたくさんの方の助け合いが生まれてきましたし、休憩時間に生徒同士で英語の問題を出し合ったり、私の質問にも鋭さが増したり、学習意欲の向上は見えてきました。しかし、ALになじめない生徒もいます。その子たちの意見も聞き、しっかりと向き合ながら、みんなが成長できるAL授業を追究しています。今は主にAL授業をしていて、一齊授業をする頻度は減りました。

私の場合、一齊授業からALへ転換する不安はありませんでした。教員としてのキャリアが浅く、自分の授業のやり方への固執がなかったからだと思います。ALを知ったとき、「こんな私でもチャレンジできるんだ」と思い、私にとっては大きなチャンスだったのです。ALへ転換した今でも、もちろん失敗の連続ですが、ALは生徒の主体性を養うだけでなく、私にとっての学びでもあります。これからもALを通じて、クラスのみんなで授業を作り、お互いを伸ばし合っていかたいです。

#### ◆総合キャリアコース1年組 白川菜摘さん

中学ではこんな授業やったことなかったので最初は戸惑ったけれど、今は楽しいです。友達と一緒に教え合うことで、中学のときよりも勉強への意欲が高まって、前向きに取り組めている感覚があります。

#### ◆総合キャリアコース1年組 西春菜さん

ALは、教えるのも教えられるのもどちらも勉強になります。授業中に「1人で集中できる時間があったほうがいい」という意見を皆で出したところ、先生がちゃんと取り入れてくれたのが嬉しかったです。

### 学園高校でアクティブ・ラーニングが始動しました!

「理解できたエリアへ貼付」が、これから様々な場所で生きてきます。自分が自らの「主体的な学び」を促します。

一方で、教える側は、わざとアフレイトを貼り替えら  
れていよい生徒の席へ行き観察を聞く、情報を共有する。相手の意見を尊重する、そういった重要な対話的な学びに発展させます。自分で考えて、動きがこの授業の中でもようです。ほぼ全員が時間内に「理解できた」とまで到達しました。

最後に原田先生が授業のまとめとして「わからぬ人は必ず誰かに聞きましよう。わかる人はぜひ一人でも多くの困っているクラスメイトを助けましよう。大切な問題を解決するために、人ととのつながりを持つ。誰かが主体的・能動的に学ぶことを目指して、まずは、教員は何をするのか。綿密な準備(教材プリント等)とタイミングの良い「語り」という大事な役目を担います。授業の最初の「その時間の学習内容の明確な指摘」と「そのことによって、学力だけではなく、社会人基礎力を身につけるとして、全国の多くの高校生が互いに意見を交換する、その結果、その生徒への「励まし」は、このようにして、学力だけでなく、社会人基礎力も育むことを目指されています。

アカデミック・ラーニング(AL)は、従来の講義形式の授業とは違い、生徒が主体的・能動的に学ぶことを目指すため、教員は、これまでの授業と比べて、より積極的に生徒の活動を促進する役割を担っています。この授業では、生徒が自ら問題を解決するため、自分自身で意見を述べたり、他の生徒と一緒に意見交換したり、自分自身で問題を解決したり、他の生徒と一緒に意見交換したりなど、様々な形で活動的・主体的に学ぶことを目指しています。

◆教材はクラスメイト

この授業では、生徒たちが自分たちで問題を解決するため、自分自身で意見を述べたり、他の生徒と一緒に意見交換したり、自分自身で問題を解決したり、他の生徒と一緒に意見交換したりなど、様々な形で活動的・主体的に学ぶことを目指しています。

◆教材はクラスメイト

この授業では、生徒たちが自分たちで問題を解決するため、自分自身で意見を述べたり、他の生徒と一緒に意見交換したり、自分自身で問題を解決したり、他の生徒と一緒に意見交換したりなど、様々な形で活動的・主体的に学ぶことを目指しています。

#### アクティブ・ラーニングを軸に多彩なカリキュラム

#### 2019年度開設「発展キャリアコース(男女)」

社会で活躍できる力を育成する「キャリア学習」。次年度スタートの「発展キャリアコース」では、キャリア学習のさらなる充実を図ります。毎日の授業(アクティブ・ラーニング)や、総合的な学習時間(週2時間)を通して、主体的で能動的な学習を進め、問題解決能力やコミュニケーション能力を育成します。また、自身と社会について広く考える機会を多く持ち、ディスカッションやプレゼンテーション

の力、小論文を書く力を養って、次の進路選択につなげます。

そして、選べる留学制度(1年留学・1ヶ月留学・2週間プログラム・学内語学研修)を通して、英語のコミュニケーション能力を伸ばせるのも特色の一つです。留学制度を希望した生徒の英語の時間は、ハイイドによるオールイングリッシュの授業となります。

※留学制度は希望制です。



## ハッピーバースデー ハンドベルで☆

♪ドーレードーファーミー♪ 遊戯室にハンドベルの音が毎月の誕生会で鳴り響きます。とてもきれいな音が出るハンドベルを年長児の全員に触れさせたいという思いから始まった活動です。年長組各クラスから4人ずつ計16人が「ハッピーバースデー」などの曲を全園児の前で披露しています。ハンドベル演奏は子どもたちのやる気スイッチを押すようで、練習の時間が近づくと時計を気にしながらそわそわしています。誕生会で発表した後、大きな拍手に思わず緊張した表情が緩んじてしまうかわいい子どもたちです。



### 大きなプールで頑張るぞ!

**水泳指導**

5月から水泳指導が始まりました。年少児はクラスごとに分かれて、先生たちと一緒に水の中散歩したりして、少しずつ水慣れ、潜れる足やふのようになりました。年少し浮き

中・年長児はチームに分かれています。年中にはメートル泳げるようになります。(ロート板やビート板を寺川)玉置君がビート板を握り、みんな泳ぐように練習してきました。年長になると泳ぐ距離も伸び、クロールがで

るようになりました。3年間

続けて練習してきたこと

で成長がたくさん見られました。

親子でレッツエクササイズ

5月から親子で楽しむ遊びもします。小さい頃から、体をよく動かすことで、運動神経の発達を促したり、体を動かすこと

ができます。後期のアレ

入園してからの体操など

エクササイズは、来年4月に幼稚園に入園する親

### 幼稚園つて楽しいな

#### 2歳児教室ひよこ組

2歳児教室ひよこ組は今年度より9時30分から12時30分までお子様を預かり、給食を食べてから登園しています。週に2

回、年間約50回のクラスです。ひよこ組が始まると、年長組が始まると、最初はお母さんから離れた直後に泣いてしまう子どもも多かったのです。子どもたちが泣いた後は、日が経つにつれて笑顔で登園できるようになります。先生や友達と一緒に手遊びをしたり、歌を歌ったり、戸外に出で元気い遊びながら楽しんで過ごしています。少しでも幼稚園で生活することに慣れて、入園を迎えてほしいと思っています。

## 放送当番

### 今日も元気一杯!

毎朝9時15分頃になると年長組の放送当番が2人ずつ職員室にやってきます。日付と予定、そして自分の頑張ることを大きな声で放送します。最初は恥ずかしそうだった子どもたちも上手になり、長い文章も声をそろえて言えるようになります。その放送を聞いて年少児や年中児も思わず返事をする姿が見られます。年長組になると、職員室で放送が出来るので、年中・年少組の子どもたちにとって憧れます。今日も「おはようございます!」と、放送当番の元気一杯の声が園舎に響き渡り、今日も一日頑張るぞ!と励ましてくれています。

### うれしい! 楽しい! 海遊館 春の遠足



5月21日に年中児、年長児が海遊館に行きました。年中児はバスに乗って行く初めての遠足で、ドキドキワクワクの連続でした。年長児はバスごとに分かれて、先生たちと一緒に水の中散歩をしたりして、少しずつ水慣れ、潜れる足やふのようになりました。年少し浮き

中・年長児はチームに分かれています。年中にはメートル泳げるようになります。(ロート板やビート板を寺川)玉置君がビート板を握り、みんな泳ぐように練習してきました。年長になると泳ぐ距離も伸び、クロールがで

るようになりました。3年間

続けて練習してきたこと

で成長がたくさん見られました。

親子でレッツエクササイズ

5月から親子で楽しむ遊びもします。小さい頃から、体をよく動かすことで、運動神経の発達を促したり、体を動かすこと

ができます。後期のアレ

入園してからの体操など

エクササイズは、来年4月に幼稚園に入園する親

みんなが待ちに待った夏まつり

暑天候のため、延期になつた夏まつりを7月9日に行いました。PTA役員の方を中心に関係者の皆様の協力のお陰で開催することができました。子どもたちが出来ました。また、年長が一

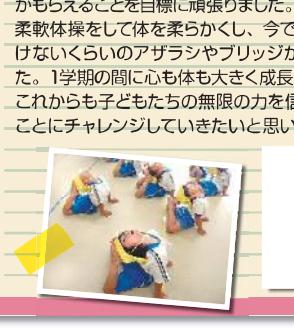
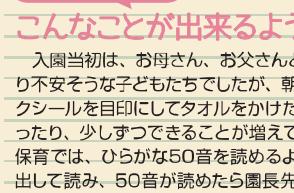
つ丁寧に飾り付けられた園ってきた子どもたちも、完成した飾りを見上げて喜んでいました。幼稚園職員も例年の如

け屋敷に全戻投球! 模擬店も活気溢れ、子どもたちの笑顔が印象的でした。また一日になりました。

2歳児教室ひよこ組は、最初はお母さんから離れた直後に泣いてしまう子どもたちが泣いた後は、日が経つにつれて笑顔で登園できるようになります。先生や友達と一緒に手遊びをしたり、歌を歌ったり、戸外に出で元気い遊びながら楽しんで過ごしています。少しでも幼稚園で生活することに慣れて、入園を迎えてほしいと思っています。



年少組の子どもたち



### こんなことが出来るようになりました

入園当初は、お母さん、お父さんと離れることにちょっと不安な子どもたちでしたが、朝の用意では自分のマークシールを自印にしてタオルをかけたり、帳面にシールを貼ったり、少しずつできることが増えてきました。ヨコミネ式保育では、ひらがな50音を読めるように毎日みんなで声に出て読み、50音が読めたら園長先生から合格ペンダントがもらえることを目標に頑張りました。体操では、動物歩き、柔軟体操をして体を柔らかくし、今では年中児、年長児に負けないくらいのアザラシやブリッジが出来るようになりました。1学期の間に心も体も大きく成長してくれた子どもたち。これからも子どもたちの無限の力を信じながら、いろいろなことにチャレンジしていきたいと思います。



## 子どもたちの感想

- なかなかできない体験だと思ったから森林伐採を選びました。木を切ることも、のこぎりを使うことを初めてだったので、ドキドキしました。木を切るのは思っていたよりもむずかしかったです。一本の木を倒すのにも時間がかかりました。
- 初めての体験ばかりでした。グミという実をいっぱい食べました。特徴はサクランボみたいで赤てちょっとずつかったです。
- こんなにやく作りをしました。こんなにやく手を切って、ミキナーにかけた後、手でこねて丸い形に。最後にゆでて完成させたこんなにやくをみんなで食しました。おいしかったです。
- 初めての田植え体験を楽しみにしていました。でも、やってみると意外と大変で、泥に足がはまると動けなくなったり、虫が飛れてきたりしてとてもむづかしかった。でも、こうやってお米ができると知りました。

## 平成30年度 第1回漢字検定結果

## 4級(中学在学生程度)

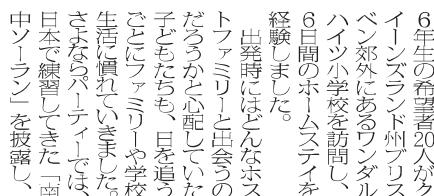
4年 濵 順太さん  
5級：8名 8級：9名  
6級：6名 9級：18名  
7級：8名 10級：9名



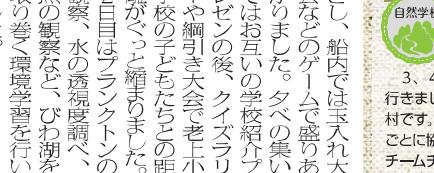
お世話になった日高地区のみなさんとのお別れがつらしく多くの子供たちが涙を流して帰りのバスに乗りました。充実した3日間のカントリーステイとなりました。



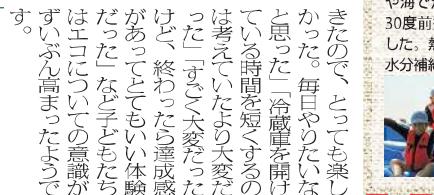
海、山、川の自然体験が一度できるだけです。和歌山県古置川地区で、ここ自然に囲まれた素晴らしいところでも、本校の児童の訪れを森林伐採、カヌー、釣り、み作り、梅ジャム作りなどの自主選択活動ができます。



6年生の希望署20人がクレーンズランド州ブリスベン郊外にあるワンドルハイツ小学校を訪問し、6日間のホームステイを行いました。出発時にはどんなボストニアリーと出会いトファミリーと出会うのだろうかと心配していた子どもたちも、日を追うごとにワードローブや学校生活に慣れていました。



3年生が6月25日から3日間、自然学校に行きました。場所は滋賀県の近江八幡国民休暇村です。2年生合同で継割り班を作り、グループごとに協力して課題を解決し、結束を深めていくチームチャレンジ・プログラムに取り組みました。目の前に広がる琵琶湖で「冒険いかだ体験」や、力を合わせてパドルをごく「カタマラン体験」を楽しめました。いかだ体験では、自分たちが作つたいかだに乗り、チームごとに競争しました。

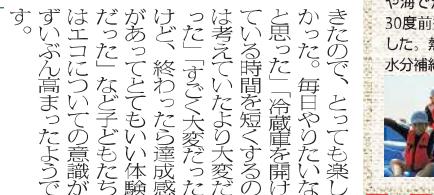


湖上で環境学習  
**びわ湖ブローキングスクール**  
8月29、30日の1泊2日、5年生の希望署39人が、びわ湖フローティングスクールに参加しました。滋賀県の学習船「うはく」とは昨年に続き、本で、四條畷学園小学校が、びわ湖についての理解を深める環境学習プログラムです。複数の小学校が、今年から新しい船になってしまった。大津港を出港してしまった。



みのこに乗船、宿泊するところを通じて、郷土や共同生活を行なうことが基本です。今年から新しい船になりました。設備も充実していま

きたので、とっても楽しめた。毎日やりたいなと思った。「冷蔵庫を開ける時間は短くなるのかな」と思った。毎日やりたいな



## 田植えやこんにゃく作りに挑戦 カントリーステイ

5月16～18日、5年生が和歌山県古置川地区で、天候にも恵まれ、選択型の全てのプログラムをこなすことができました。この自然に囲まれた素晴らしいところでも、本校の児童の訪れを流れを通して、子どもたち

## ヤングアメリカンズ・アウトリーチ 素晴らしいパフォーマンスを披露!



6月4日から3日間、ヤングアメリカンズ・アウトリーチが行われ、4、5年生全員が参加しました。米国を中心とした世界各國から集まつた約40人のスタッフが、全曲を回して、歌やダンスなど表現する楽しさを教えてくれます。初日は小学校で、2日目か

らは大東市サテライトホールで練習しました。最初はスタッフのテンションに圧倒された子どもたちも、3日目には「らしさをするほどにさすが学園小パワー」。そして、何より子どもたちの達成感があふれた方から多くの拍手を受けました。鑑賞された方から感動の声をききました。その後、演奏

★ ★ ★ ★ ★  
●鑑賞した保護者の感想から  
●生き生きと楽しそうに体を動かして、皆が主役でした。  
●家では消極的な息子が、舞台の前方に出て踊る姿を見て感動しました。  
●3日間しかない練習ですばらしいショーやが完成できたことに、子どものがんばりを感じました。(4年)  
●5年生になったらまたYAの人たちと一緒に楽しく踊りたいです。英語を習い、YAの人たちと話せるようになりたいです。(4年)  
●オープニングは緊張しました。「マジでオープニング、緊張したわー」と、舞台の裏でSちゃんと言いました。(5年)  
●「ドドドン、ドドドン」手が痛いほど床をたたく。一番好きなオープニングのダンス。ステージの前へ走り出していくと、楽しさがあふれだし、思わず笑顔が出ました。(5年)

自然学校は今年2回目です。昨年参加した4年生がリーダーシップを發揮して、3年生を引っ張る姿がとても頼もしかったです。休暇村のスタッフの方々からも、4年生の成長ぶりにお褒めの言葉をいただきました。

子どもたちは「カタマラン体験は水がとても冷たかったけど、チームに一体感が出来ました」「チームチャレンジをして、知らない友だちと仲良くなれて楽しかった」「チームが初めての3年生が楽しめたようよかったです」、「キャンプファイヤー実行委員でしたが、めっちゃ緊張しました」「キャンプファイヤーの花火が炎の噴水のようで、とてもきれいだった」「冒険いかだ体験で、みんなで声掛けあつたり、協力してひとつの作るのはとても楽しいと思いました」「グループクリエーションではみんなの思いを込めて、かっこいい旗を作れてよかったです」と話していました。

下の児童がチャレンジストに挑み、泳力の伸びを実感していました。最終日は1級の児童が沖の防波堤を回る遠泳に挑戦し、全員が完泳。児童たちは一回りたくましくなって大阪に帰っていました。

## 結束を深める チームチャレンジ



### 自然学校

3、4年生が6月25日から3日間、自然学校に行きました。場所は滋賀県の近江八幡国民休暇村です。2年生合同で継割り班を作り、グループごとに協力して課題を解決し、結束を深めていくチームチャレンジ・プログラムに取り組みました。目の前に広がる琵琶湖で「冒険いかだ体験」や、力を合わせてパドルをごく「カタマラン体験」を楽しめました。いかだ体験では、自分たちが作つたいかだに乗り、チームごとに競争しました。

## 泳力の伸びを実感



### 臨海学校

7月18～20日、京都府京丹後市の夕日ヶ浦温泉で臨海学校を行いました。5、6年生が参加し、規律正しい共同生活や海で泳ぐ体験をしました。3日間とも気温は30度前後で、水泳には絶好のコンディションでした。熱中症予防として、休憩ごとにしっかりと水分補給しながら練習に励みました。1日目は15分の水泳練習を3本、2日目は午前と午後に合わせて7本の練習を行い、泳ぐ力をつけました。この日は2級以

クラスの団結力を發揮！  
スポーツ大会

6月14日、全校生徒参加のスポーツ大会を開催しました。毎年、1年生はドッジボール、2、3年生はバレーボール、4年生はバドミントン、ソフトボールの各競技に分かれて参 加します。各クラスが優勝をめざし昼夜休みや体育の時間に練習を重ねてきました。当日は練習の成果を大いに發揮し、クラスの団結力をさらに深めることができました。

異文化を体験・理解して大きく成長！  
第23回NIZ海外研修

のホームステイを全員が経験し、様々な活動を通して異文化を体験しました。

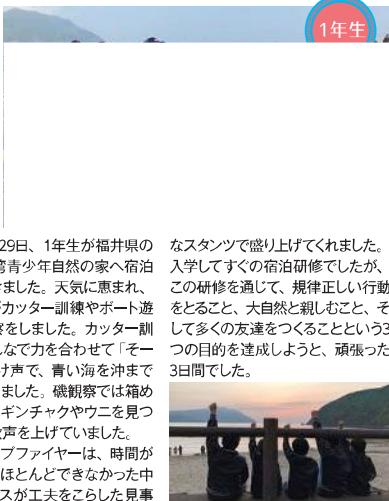
訪問先は、首都ウェリントンから車で1時間半ほどマスターントン市にあるマスターントンインター(ディエイトスクール)(MIS)という学校です。学校を挙げての歓迎があり、本当に充実した2週間を過ごすことができたと思います。

9月28日から約10日間、MISから3人の引率教員と30人近くの生徒たちが本校へ来られました。

9月28日から約10日間、MISから3人の引率教員と30人近くの生徒たちが本校へ来られました。

9月28日から約10日間、MISから3人の引率教員と30人近くの生徒たちが本校へ来られました。

9月28日から約10日間、MISから3人の引率教員と30人近くの生徒たちが本校へ来られました。

●快晴と青い海を満喫♪  
宿泊研修

4月27～29日、1年生が福井県の国立若狭湾青少年自然の家へ宿泊研修に行きました。天気に恵まれ、全クラスがカッターニュートンやボート遊び、磯観察をしました。カッターニュートンではみんなで力を合わせて「それ！」の掛け声で、青い海を沖まで漕いで行きました。磯観察では箱根がねでイソギンチャクやウニを見つけては、歓声を上げていました。夜のキャンプファイヤーは、時間がなく練習がほとんどできなかった中で、各クラスが工夫をこらした見事なスタンツで盛り上げてくれました。入学してすぐの宿泊研修でしたが、この研修を通じて、規律正しい行動をとること、大自然と親しみこと、そして多くの友達をつくることという3つの目的を達成しようと、頑張った3日間でした。

9月22、23日に文化祭を開催。今年のテーマは「日進歩、輝きつづけ」です。1日の展示の部は、1年生の各クラスが工夫を凝らした作品を音楽室に集め、一齊に展示了しました。2年生もゲームや金閣寺の模型展示などを行いました。文化系の個性が溢れる楽しい展示となりました。文化系クラブの展示にも多くの人が訪れ、来客の方々が本当に多くの方には協力頂きました。3年コース



9月22、23日に文化祭を開催。今年のテーマは「日進歩、輝きつづけ」です。1日の展示の部は、1年生の各クラスが工夫を凝らした作品を音楽室に集め、一齊に展示了しました。2年生もゲームや金閣寺の模型展示などを行いました。文化系

の個性が溢れる楽しい展示となりました。文化系クラブの展示にも多くの人が訪れ、来客の方々が本当に多くの方には協力頂きました。3年コース

クラブの戦績	
●バドミントン部	近畿大会女子団体：ベスト8
●ソフトボール部	大阪大会：準優勝 近畿大会：第3位 全国大会：ベスト8
●準硬式野球部	大阪中学校優勝野球大会：第3位
●陸上部	大阪選手権低学年リレー：第6位
●水泳部	大阪中学生学年別水泳競技大会 ・3年男子400mフリーリレー：第3位 ・3年男子100mバタフライ：第3位
●卓球部	大阪大会女子団体：ベスト16 大阪私学大会 ・女子団体：優勝 ・女子個人：準優勝
●弓道部	全国大会女子団体：予選5位通過(ベスト16)
●美術部	大阪私学展 ・優秀賞4人 ・奨励賞7人

「第29回伊藤園おおいた新作句大賞」(内総数95万4千23句)で入選した3年生の3人が、今年も素晴らしい成績を残すことができました。

「第29回伊藤園おおいた新作句大賞」(内総数95万4千23句)で入選した3年生の3人が、今年も素晴らしい成績を残すことができました。

6年一貫コース  
夏季集中授業  
7月11～13日の3日間、夏季集中授業を行いました。1～3年生合同のグループで、様々な課題に挑戦していきます。

今からは教科の学習だけではなく、パステル20本を組み立てて頂上にマッシュマ

輝きつづけた  
2日間！  
文化祭

9月22、23日に文化祭を開催。今年のテーマは「日進歩、輝きつづけ」です。1日の展示の部は、1年生の各クラス

が工夫を凝らした作品を音楽室に集め、一齊に展示了しました。2年生もゲームや金閣寺の模型展示などを行いました。文化系

の個性が溢れる楽しい展示となりました。文化系クラブの展示にも多くの人が訪れ、来客の方々が本当に多くの方には協力頂きました。3年コース

7月30～8月13日の15日間、第23回ニュージーランド海外研修を実施しました。今年は27人の生徒が参加し、一人1家庭で滞在しました。生徒たちはこの2週間を過ごすことができたと思います。

地の友達とのコミュニケーションの中で、なんどもボスターにまとも現状を伝えることができました。また、牛糞会による復興支援活動は8年目となりました。今年も多くの生徒たちが、本当に多くの方には協力頂きました。3年コース

7月30～8月13日の15日間、第23回ニュージーランド海外研修を実施しました。今年は27人の生徒が参加し、一人1家庭で滞在しました。生徒たちはこの2週間を過ごすことができたと思います。

入試説明会・  
入学試験のご案内

●第2回入試説明会(プリント)	10月13日(土)14:00
●第3回入試説明会(プリント)	11月10日(土)14:00
●第4回入試説明会(入試説明)	12月1日(土)14:00
●1次試験	平成31年1月19日(土)8:40集合
●2次試験A	平成31年1月21日(月)15:00集合
●2次試験B	平成31年1月26日(土)8:40集合

## 各検定合格者数

●平成30年度 漢字検定	2級	準2級	3級	4級	5級
1学期(6月9日)実施分	3	6	9	8	9
●平成30年度 英語検定	準2級	3級	4級		
1学期(6月3日、7月1日)実施分	16	40	38		
●平成30年度 数学検定	準2級	3級	4級	5級	
1学期(7月7日)実施分	5	13	3	9	

学び多き東北への旅  
●修学旅行

5月27～30日、2年生が3泊4日の宿泊研修を行いました。研修先は岡山県吉備高原です。野外活動やオリエンテーリングやキャンプファイヤーなども行いますが、別名を「サバイバルキャンプ」と言い、テントに宿泊して自分たちで作った竹の食器を使い、野外炊飯をします。薪を割るところからスタートし、か

ままで火を起こして米を洗い、野菜を切って大きな鍋で調理します。3日目にはあついう間に火をつけて、手際よく調理に取りかかる班がたくさんありました。最終日は雨に降られましたが、友達と役割を分担し、班行動を行い、普段の生活ではなかなか気付かない家族への感謝をしっかりと学びました。

5月29～6月1日の3泊4日、3年生は東北方面へ修学旅行に行ってきました。初日は新大阪から新幹線を乗継ぎ、盛岡まで移動。観光バスで青森に入り十和田湖の遊覧船に乗りました。湖の心地よい風に吹かれた後は、奥入瀬渓流を車窓から見学しました。2日目は午前中に秋田にある日本最古の芝居小屋「康楽館」で観劇した後、小岩井農場へ。昼食でシングスキンに舌鼓を打ち、その後ア

ーチェリーや水上ハムスターなどのアトラクションを楽しみました。そして3日目は南三陸での震災学習です。ホテルでスラットを見ながら、語り部の方の話を聞き、当時の様子を知りました。その後、津波に襲われた被災地区を巡り、被害の大きさや悲惨さに驚くとともに、今私たちが何ができるか、また防災について学ぶことができました。「さんさん商店街」で昼食や買い物の後、漁業や特産品作りの体験学習も行いませんでした。最終日は世界遺産の平泉で国宝の中尊寺(金色堂)を拜観しました。今回の旅行では、見学以外にもホテルでの豪華な食事や、大盛況だったスタンダード大会など、友情を深め、充実した4日間を過ごし、東北を思いっきり満喫してきました。



3年生の3人が、毎年素敵な作品を贈呈しています。来年も素敵な作品を贈呈期待しています。

3年生の3人が、毎年素敵な作品を贈呈しています。来年も素敵な作品を贈呈期待しています。



6月14日、全校生徒参加のスポーツ大会を開催しました。毎年、1年生はドッジボール、2、3年生はバレーボール、4年生はバドミントン、ソフトボールの各競技に分かれて参加します。各クラスが優勝をめざし昼夜休みや体育の時間に練習を重ねてきました。

6月14日、全校生徒参加のスポーツ大会を開催しました。毎年、1年生はドッジボール、2、3年生はバレーボール、4年生はバドミントン、ソフトボールの各競技に分かれて参加します。各クラスが優勝をめざし昼夜休みや体育の時間に練習を重ねてきました。

6月14日、全校生徒参加のスポーツ大会を開催しました。

インターハイ大阪予選の勝、…が第3位、少年女子ダブルスで、ペアが優勝、シングルスで、ペアが優勝し、8月4～9日のインターハイ静岡県浜松市で開催に当場しました。また、6月30日に行われた「国民体育大会大阪府代表選手選考会」の少年女子シングルスの部で、が優勝しました。

また、「国民体育大会大阪府代表選手選考会」の少年女子シングルスの部では、勝し、10月に福井県で開催される国民体育大会への出場が決定しました。

## 水泳部 バドミントン部 全国大会出場!

7月21日に行われた近畿大会に6人が出場し、男子400m個人リレーで男子400m個人リレー、男子800m個人リレーで3位の成績を修め、リレー5種目、個人11種目に17人がインターハイ出場を決めました。インターハイは8月17～20日に名古屋で開催され、多くの競技で入賞しました。

また、8月21～26日に行われた「全国ジュニアオリビックカップ」で、夏季水泳競技で優勝しました。

インターハイ入賞

- 競泳男子総合：5位
- 男子4×200m個人リレー 第2位：
- 男子400m自由形 第3位：
- 男子4×100m個人リレー 第5位：
- 男子400m自由形 第6位：
- 男子1500m自由形 第7位：
- 女子100mバタフライ 第8位：



ダンス部が頑張っています

ダンス部は2月の「第12回若者ダンス・カーニバル」で特別賞、3月の「第10回高校生ダンス・コンテスト」で特別賞、7月の「第4回西日本へアメイクカラッジスクールダンスフェスティバル」で優勝。さらに8月21日に行われた「第11回日本高校ダンス部選手権」の近畿・中国・四国地方の予選で見事優勝し、全国大会に出場しました。部員たちはテレビの密着取材を受け、翌日の「スッキリ」で放送されました。

ダンス部は生徒が自分たちで作品を作ります。テーマ、選曲、曲編集、振り付け、衣装などを考え、意見交換をして完成させます。また、筋トレやランニング、ダンスの基礎練習のメニューも自分たちで作ります。練習はハードでつらいこともありますですが、部員同士が励まし合って乗り越えています。コミュニケーションをとりながら信頼できる仲間作りを中心付けていて、その仲の良さが作品に現れているようです。

頑張りが評価されて6月には神戸ホール記念ホールで行われたE-girlsのステージで踊り、8月には道頓堀船上チャリティライブイベント「Wonder Osaka Vol'9」で踊るなど、依頼を受けて出演する機会も増えました。

世界大会の2部門で優勝!  
津軽三味線

### クラブの大会出場報告

- バレーボール部 平成30年度近畿高等学校バレーボール優勝大会(7月21～24日、大阪府で開催)
- 卓球部 第72回近畿高校卓球選手権(7月24～26日、滋賀県で開催)  
※ダブルス
- ソフトテニス部 平成30年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会(7月23・24日、京都府で開催)  
※
- 7年連続出場
- 吹奏楽部 第57回大阪府吹奏楽コンクール(8月11日)金賞



## 生徒たちが学校を楽しく紹介 オープンスクール

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、



中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

## 「夢ナビライブ」 2018に参加

6年一貫コース

2年生が6月16日に開催された夢ナビライブ2018に参加しま

した。夢ナビライブは全国の公立・私立大学が多数集結する合同進学説明会です。大学個別

を行いました。個別相談、制服試着などを行いました。

来場者の中には「YouTubeの動画公告を見てきました」というお声もありました。動画は「クラブ編」と「新コース編」があります。ぜひご覧ください。

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、

中学生を対象にした学級活動、制服について校員会「オープンスクール」(計6回)を7月、8月(7月21日)、2回目(9月15日)は、会場の短大清風学舎6階の記念ホールの席が定員いっぱい多くの中学生と保護者の方が来くださいました。平成31年度から新コース「発展キャリアコース」ができるので、男子生徒の来場も多かったです。オブンスクールは学級、各コースの内容、



## 看護学部

## 学生スタッフが活躍

オープンキャンパスは学生スタッフに支えられています。多くの学生がスタッフ募集にエントリーしてくれるなど、とても頑らしい存在です。

キャンパスライフ紹介では、学生スタッフが自身の体験を交えて授業や学生生活を説明し、来場者が看護学生としての生活をイメージできるようにしています。また、キャンバスツアーは、学生スタッフが学舎を案内しながら、個別の

質問にも丁寧に答えています。さらに、ストレス対処やハンドマッサージ、赤ちゃんの抱っこやお風呂などの体験型授業でも、授業をサポートしながら来場者と交流を図っています。

学生スタッフの活躍は「学生さんの説明や対応がとてもよかったです」「学生の言葉で説明してもらえてわかりやすかった」「在校生と交流できて楽しかった」といった来場者の満足度に大きく貢献しています。

**未来の仕事が見えてくる!**

2018年のオープンキャンパスは「**「行けば行くほど未来の仕事が見えてくる!」**」をテーマに、5月27日、6月17日、8月11日、8月26日に開催しました。

## OPEN CAMPUS

## リハビリテーション学部



## 参加者と学生が本音で交流

8月11日に開催したオープンキャンパスには保護者も含めて約140人に参加いただきました。暑い時期にもかかわらず、近年では最多の参加人数でした。学部説明や入試説明、個別相談を行ったほか、理学療法学専攻と作業療法学専攻の模擬授業でリハビリテーション学部の学びに触れてもらいました。

また、リアルなキャンバスライフを伝えるため、在学生との交流

イベントも行っています。学生の本音が聞ける「在学生とのランチタイム」は毎年好評を得ていて、今年も学生食堂「ピストロ北条」で開催。学生と一緒に食事をしながら、参加者が疑問や不安に思うことを尋ねると、学生は躊躇なく答えていました。

笑顔が絶えないアットホームな雰囲気が参加者の方々に好評でした。

## リハビリテーション学部

真剣な表情で  
耳を傾け  
就職説明会

7月30日に79カ所の実習施設の方々を招いて理学療法学科・作業療法学科合同の就職説明会を行いました。参加した4年

生は就職先を考える上でよい経験になりました。



超高齢化社会に備えて  
短期大学・大学理学療法学分科会研修会

四條畷学園短期大学・大学理学療法学分科会研修会を開催しました。卒業生をはじめ、外部の先生方、他職種の方も含め70人が参加しました。講師は鹿児島大学医学部保健

に分けて、それぞれの指標や評価方法を教えていただきました。

今後、超高齢化社会を向けて、より気を引き締めて、一致団結して学業取組みでいきます。

4年生は臨床実習を経験し、医療従事者として必要な心構えの対応も身に付けています。参加い

ただいた施設の方の説明を真剣に聞くと、学生の姿を見て成長を感じました。

これから残りの臨床実習、就職活動と国家試験合格を見越して、より気を引き締めて、一致団結して学業取組みでいきます。

## 看護学部



看護学部は各専門領域の講義に、臨床現場の最前線で活躍している方が、手術室で活躍されています。7月には3年生の成人看護学実践論Ⅱ(急性期の授業)にて、看護院で活躍されている認定看護師の方を招いて、手術看護についてお話を伺いました。

看護学部の初めての卒業生と比較すると少し厳しい就職活動の状況は、以前

**ゲストスピーカーを迎える**  
**「手術看護」学ぶ**  
**成人看護学実践論Ⅱ(急性期)の授業**

看護学部は各専門領域の講義に、臨床現場の最前線で活躍している方が、手術室で活躍されています。7月には3年生の成人看護学実践論Ⅱ(急性期の授業)にて、看護院で活躍されている認定看護師の方を招いて、手術看護についてお話を伺いました。

看護学部は各専門領域の講義に、臨床現場の最前線で活躍している方が、手術室で活躍されています。7月には3年生の成人看護学実践論Ⅱ(急性期の授業)にて、看護院で活躍されている認定看護師の方を招いて、手術看護についてお話を伺いました。

6月16日にインテックス大阪で開かれた「夢ナビライブ2018」に、リハビリテーション学部作業療法学専攻の銀山章代教授と理学療法学専攻の向井公一准教授、看護学部看護学科の西山ゆかり准教授が講師として参加しました。30分のミニ講義「講義ライブ」を行い、高校生に専門分野の魅力や研究内容をわかりやすく紹介しました。会場は立ち見も出るほど多くの高校生が聴講し、盛況でした。

**安全・安楽で自立した療養環境とは?**  
西山ゆかり  
看護学部看護学科 准教授

人を取り巻く環境とは、「健康の回復と維持のため、自然治癒力が働くように、その人を最も良い状態におくこと」と考えられています。ナイチンゲール「看護覚え書き」から、回復過程を整える安全・安楽・自立した療養環境について考えてみました。

が中心となり支援していく。また、学部として専門業者を招いた就職ガイダンスイベントや個別対応などの様々な支援を行っています。来年4月には、本学の看護師が社会で活躍することになります。

看護学部の初めての卒業生となる学生が本格的に就職活動を始めています。昨今の新卒看護師の就職活動の状況は、以前

本格的に始動した就職活動

環境に変化しています。学生は、履修や卒業研究、就職活動を行わなければなりません。

就職活動を行わなければなりません。そのため、大学センター

が中心となり支援していく。また、学部として専門業者を招いた就職ガイダンスイベントや個別対応などの様々な支援を行っています。来年4月には、本学の看護師が社会で活躍することになります。

が中心となり支援していく。また、学部として専門業者を招いた就職ガイダンスイベントや個別対応などの様々な支援を行っています。来年4月には、本学の看護師が社会で活躍することになります。

## 入試対策講座&amp;相談会

12月2日(日)  
10:00~13:00(9:30受付開始)  
北条キャンパス・学園町キャンパス

※高校1~2年生(保護者の方もOK)できます。  
※プロограмについては、本学ホームページでご確認ください。

## 平成31(2019)年度 四條畷学園同窓会特別入試・公募推薦入試

入試種別	出願期間(郵送)※消印有効	実施部門	試験日	合格通知希望日
四條畷学園同窓会特別入試	9月19日(水)~10月4日(木)	リ 看	10月14日(日)	10月17日(水)
公募推薦入試	10月9日(火)~10月25日(木)	リ 看 11月4日(日)	11月3日(土) 11月7日(水)	11月24日(土)
	11月1日(木)~11月15日(木)	リ 看 11月25日(日)	11月24日(土) 11月28日(水)	11月28日(水)

\*大学窓口受付は、郵送出願締切日よりまで。※上記の入試以外にも一般入試【大学試験センター試験利用入試】[社会人入試]も実施いたします。詳細については、本学ホームページをご確認ください。

## 夢ナビライブ2018

看護学部とリハビリテーション学部

## 両学部教員が講義

## 作業療法ってなんだろう?

銀山章代  
リハビリテーション学部作業療法学専攻 教授

人が元気になる作業を見つけるために作業療法士はどんな視点で作業をとらえているのかを4つのキーワードで講義しました。人が元気になれる作業は「その人ができるようになりたいこと」、できる必要があること、できることが期待されていることなど、個別的な目的や価値が含まれる作業であること」また、同じ作業でも、「その目的や方法によって意味が変化すること」を具体的な例を示し説明しました。

参加者から「作業療法に興味を持った」「作業療法が分かった」「作業療法士になる方法が分かった」など好評をいただきました。

6月16日にインテックス大阪で開かれた「夢ナビライブ2018」に、リハビリテーション学部作業療法学専攻の銀山章代教授と理学療法学専攻の向井公一准教授、看護学部看護学科の西山ゆかり准教授が講師として参加しました。30分のミニ講義「講義ライブ」を行い、高校生に専門分野の魅力や研究内容をわかりやすく紹介しました。会場は立ち見も出るほど多くの高校生が聴講し、盛況でした。

## 作業療法ってなんだろう?

銀山章代  
リハビリテーション学部作業療法学専攻 教授

人が元気になる作業を見つけるために作業療法士はどんな視点で作業をとらえているのかを4つのキーワードで講義しました。人が元気になれる作業は「その人ができるようになりたいこと」、できる必要があること、できることが期待されていることなど、個別的な目的や価値が含まれる作業であること」また、同じ作業でも、「その目的や方法によって意味が変化すること」を具体的な例を示し説明しました。

参加者から「作業療法に興味を持った」「作業療法が分かった」「作業療法士になる方法が分かった」など好評をいただきました。

6月16日にインテックス大阪で開かれた「夢ナビライブ2018」に、リハビリテーション学部作業療法学専攻の銀山章代教授と理学療法学専攻の向井公一准教授、看護学部看護学科の西山ゆかり准教授が講師として参加しました。30分のミニ講義「講義ライブ」を行い、高校生に専門分野の魅力や研究内容をわかりやすく紹介しました。会場は立ち見も出るほど多くの高校生が聴講し、盛況でした。

スポーツ科学から見えてくる  
新たな理学療法の世界

向井公一  
リハビリテーション学部理学療法学専攻 准教授

理学療法は、「けがや病気の後の後遺症などの障害を軽減させる目的が主流でしたが、近年になって障害の予防という視点が重要な要素となっていました。特にスポーツ障害に関しては、けがを治療して復帰したとしても再びけがをしてしまう例が後を絶たず、問題となっていました。この問題に対して、新しいトレーニング方法の開発に加え、テーピングやサポーターを発展させたウェアの開発が理学療法士とメーカーとの共同開発によってなされたようになりました。新製品を開発するというアプローチは、医療介護現場への障害予防へも波及してゆくと考えています。

6月16日にインテックス大阪で開かれた「夢ナビライブ2018」に、リハビリテーション学部作業療法学専攻の銀山章代教授と理学療法学専攻の向井公一准教授、看護学部看護学科の西山ゆかり准教授が講師として参加しました。30分のミニ講義「講義ライブ」を行い、高校生に専門分野の魅力や研究内容をわかりやすく紹介しました。会場は立ち見も出るほど多くの高校生が聴講し、盛況でした。

が中心となり支援していく。また、学部として専門業者を招いた就職ガイダンスイベントや個別対応などの様々な支援を行っています。来年4月には、本学の看護師が社会で活躍することになります。



お散歩は四條畷学園のキャンバスで行っています。子どもたちに一番人気のある場所は学園中学校の前の若草庭園です。暑い時期は庭園と保育園の往復に短大の清風学舎の中や高校の本館の中も通ります。

## お散歩

## アプリ



保護者との連絡はSNSアプリを使用しています。緊急連絡網もSNSアプリを使用します。毎日の登降園の連絡や、連絡帳、園児管理、保育料請求などはコドモンを使用しています。できるだけ紙や電話での事務的なやりとりではなくようにしています。

## 四條畷学園 保育園

### 体操



園児全員を対象にコスマスポーツクラブ(幼児活動研究会(株))による体操教室を毎月実施しています。講師、内容は学園幼稚園とまったく同じです。楽しみながら、体を作り、また規律も覚えていきます。子どもたちはコスマスポーツクラブの佐藤先生が好きです。

## 子どもたちの力を育む 5つのポイント

### 給食



給食のメニュー制作と食材の提供は学園食堂を運営している(株)テスティパリに委託しています。調理は自園調理で、HACCP(ハサップ)の考え方に基づく衛生管理を徹底し、食中毒を予防します。



絵本の読み聞かせに注力しています。子どもたちは絵本から、生活習慣や社会のルールを学びます。また多くの単語に接します。

### 絵本



## 31年度入園 園児募集中

### 利用資格

- 自治体の3号認定を受けたお子様(地域枠)
- 共同利用契約を結んだ法人の従業員のお子様(従業員枠)
- 四條畷学園の教職員の子ども(従業員枠)
- ※居住地にかかわらずご利用できます。

### ●利用年齢

- 1歳児 平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ
- 2歳児 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ

### ●利 用 日

月曜日～土曜日 ※日・祝祭日、年末年始(12/29～1/3)は休園

### ●時 間

7:00～18:00 (延長保育18:00～19:00)

### ●定 員

1・2歳児 19名

### ●保 育 料

・基本保育料 37,000円(平成31年4月～予定)

・特別保育料 4,100円

※延長保育料は500円/30分

### ●募集人数

1歳児1名(平成30年9月1日現在)

※2歳児のキャンセル待ちをお受けしています。

### 見学、入園 申し込み・問い合わせ

#### 四條畷学園保育園

▶ 電話 :

072-813-2709

▶ メール :

nursery@shijonawate-gakuen.ac.jp

※随時見学いただけます。電話またはメールでご予約ください。

### 四條畷学園大学附属幼稚園

## 平成31年度入園募集について

- 3年保育(3歳児) 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ
- 2年保育(4歳児) 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ

・入園、転園を希望の方は園までご相談ください。



・見学も随時受け付けております。

・右のQRコードからホームページをご覗ください。



問い合わせ 四條畷学園大学附属幼稚園 TEL : 072-876-2420 (直通)



### 四條畷学園全学同窓会

## 同窓会「卒業生の集い」を開催

母校に集い、懐かしい恩師や友人と旧交を温めませんか？ ご家族、ご友人とお説明のうえ、お越しください。多数のご参加をお待ちしています。

日時 : 2018年10月27日(土) 14時30分～

会場 : 学園町食堂・若草庭園

会費 : 2,000円(ご家族・ご友人同伴者は無料)

各種料理、飲み物をご用意しています！

## 講演会「ペットと健康に“イキイキ”生きる!!」

一般の方も参加いただけます。(申し込み不要)

時間 : 13時～

会場 : 第2飯盛嶺校舎 9階会議室

講師 : 四條畷学園大学 作業療法専攻

野口裕美教授

※講演会の入場は無料

問い合わせ 四條畷学園全学同窓会事務局 TEL : 072-876-1323 (直通)

同時開催！

